

平成 29 年 10 月 17 日 (火)

1 年学究科 —信州大学・企業見学会—



10月17日(火) 8時に大型バスで学校を出発し、9時40分から信州大学旭町キャンパスの構内見学会、そして医学部、理学部、経法学部の3つの学部別プログラムで信州大学の学部ごとの概要説明を受け、応用経済学科の「財政学」、総合法律学科の「契約法Ⅱ」の実際の授業を見学したり、理学部プログラムの「磁性とは一磁石に引き寄せられる理由」や保健学科プログラムの「筋萎縮筋向上トレーニング」の模擬授業を受けました。構内見学会の中では、先ず高校時代は将来を考える大切なとき、夢の実現に向けての第一歩であり、受験は方法論である事について説明を受け、「高校と大学の違い」「学習から学修へ」「何の仕事をしたいのか」「卒業後の進路実現に向けた取り組み」といった大学教育全般に関わる事、信州大学旭町キャンパスにおける特徴的な教育、高校2年・3年次に何の勉強をする必要があるかといった進学に向けてのロードマップについて説明を受けました。信大生にもらった「銀嶺祭」のパンフレットに本校を卒業した生徒の写真が載っており、信州大学をより身近に感じることができました。その後、学食「あずみホール」で昼食をとり、午後は希望者に分かれての伊那食品工業株式会社(伊那市)と信濃毎日新聞社本社(長野市)の企業見学会を行い、17時に帰校しました。

